

5月11日(木)に歯科検診を行いました。本校はこれなが歯科医院の是永歯科医師にお世話になっています。一人一人の口の中を丁寧に見て下さり、気になる生徒へは「奥の歯が生えてきているから、しっかりと歯みがきをしてね。」や「歯と歯が少し重なっているところがあるから、その部分をよく磨いてね」などアドバイスも頂きました。是永歯科医師から玖波中生の口の中の印象を聞きました。



玖波中学校のみなさんは全体的にみると、よく歯みがきをされていて口腔状態が良い生徒が多いように思います。むし歯や歯こうの付着、歯肉炎等で指摘した生徒は数人です。その指摘は大きく分けて2つあります。1つ目は、「歯垢が歯石になり歯みがきのブラッシングでは取り切れない状態になっている」2つ目は、「乳歯がまだ残っていて、その乳歯がむし歯になっている。または乳歯の下から永久歯が見えていて、永久歯が生えてくる邪魔をしている」という2つです。どちらも歯科医院を受診しなければ、解決はしませんよ。



● 歯肉炎ってどんな病気？ ●

歯ぐきに炎症が起きて赤く腫れたり、出血したりする病気です。激しい痛みなどはあまりありませんが、そのまま放っておくともっと重い「歯周炎」になってしまいます。また歯と口だけでなく全身の病気にもつながると言われています。



● どうすれば予防できる？ ●

歯肉炎の原因は、歯にベタベタとくっつく歯垢（プラーク）です。その中にはたくさんの細菌がいて、それらが有害な物質を出すことで歯肉炎が起きます。つまり、歯肉炎を予防するには、歯みがきで歯垢をすみずみまできれいに落とす事が大切なのです。



● 自分で治すことができる！ ●

軽い歯肉炎であれば、正しい方法で歯みがきを続けることで、自分で治すことができます。歯肉炎になった歯肉は赤くてブヨブヨ、健康な歯肉はピンク色で引き締まっています。鏡で口の中を自分で見てみれば分かるので、普段からまめにチェックする習慣がつくといいですね。



保護者の方へ

本日、右イラストのような水色の封筒を生徒へ配布しています。中には「歯科検診のお知らせ」が入っています。受診の勧告があった場合は、保護者の方が歯科医院へ連れて行ってあげてください。大竹市はこども医療費助成制度のおかげで、受給者証を提示すれば、1回の診察が500円で済みます。これは中学3年生までなので、中学生の今、しっかりと治療を受けた方がよいと思います。受診されましたら、返書を学校までご提出ください。また水色の封筒はすぐに返却をお願いします。

